

1. 件名：原子燃料工業株式会社熊取事業所において行われる発送前検査に係る
面談 6

2. 日時：令和5年11月14日（火）14時00分～15時15分

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室（Web 会議）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ

核燃料施設等監視部門

細野企画調査官、木原上席監視指導官、小野主任監視指導官、秦原
子力運転検査官

熊取原子力規制事務所

大東統括原子力運転検査官

原子燃料工業株式会社

取締役 常務執行役員

執行役員 品質・安全管理室長

熊取事業所

所長

燃料サイクル技術部長

燃料製造部長、燃料製造部員 1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果に事業者がマスキングした
もの掲載しています。

6. 配布資料

・資料1「発送前検査に係る面談（11/10）におけるご質問事項の回答につ
いて」（2023年11月14日）

※事業者がマスキングしたものを掲載しています。

時間	自動文字起こし結果
0:00:15	本日ですけれども、ここ最近ずっとちょっと面談が重なっていることもありまして、本日より自動文字起こし機能を使った面談とさせていただきますたく存じます。よろしくお願いいたします。
0:00:33	はい、よろしくお願いいたします。
0:00:35	はい。健康イトウでございますよろしくお願いいたします。
0:00:41	はい。そうでしたら、自動文字起こしとなりますので、何点か注意事項をお話しさせていただきたいと思えます。
0:00:52	江藤発言される際は、名前と御所属を述べていただきますようお願いいたします。また、ゆっくり丁寧に発言していただきますと幸いです。
0:01:05	また、基本的にマスクングするような情報は発話しないでいただきたいのですが、発話される際はその際、仰っていただければと思えます。
0:01:16	また、面談後に内容の確認として、をお送りしますのでその際、マスクングをされることも可能ですので、よろしくお願いいたします。
0:01:31	健康ホンダです。承知しました。
0:01:37	原子力規制庁の秦です。
0:01:39	そうでしたら、面談を開始させていただきたいと思えます。よろしくお願いいたします。
0:01:47	よろしくお願いいたします。
0:01:52	とりあえず原子燃料工業のを、この辺りの方参加者ご連絡いたします。私原子燃料工業の本田でございます。参加者としましては事業所長のオオキキクチ。
0:02:06	燃料サイクル技術部のヨシダ、あと後程燃料製造部、松浦の4名が参加する予定でございます。熊取以上です。
0:02:20	はい、原子燃料工業本社でございます。二名参加しております、伊藤拓也シラガ浩一二名でございます。以上です。
0:02:33	原子力規制庁の秦です。原子力規制庁本庁参加者は、ホソノキハラオノハタ、また、熊取規制事務所から、
0:02:45	所長を東所長に参加していただいております。以上です。
0:02:54	はい。
0:02:55	それでは本日、もう原子力、現行法でございますけれども、本日の現行の方で準備しておりますあと政策、先ほどですね、
0:03:09	事前に資料を送付させていただきましたが、パワーポイントの資料をまた手直ししてございますので、そちらで説明させていただきたいと思えますが、それでよろしいでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:22	はい、原子力規制庁ハタです。よろしくお願ひいたします。画面の教諭の方よろしくお願ひします。
0:03:29	現行ホンダです。ちよつとお待ちください。
0:03:52	はい。っす。現行ホンダです。
0:03:55	画面の方見えておりますでしょうか。
0:03:59	はい、原子力規制庁ハタです。2点見えております。
0:04:04	はい、原燃工ホンダです。それではこの資料をもちましてご説明等、進めさせていただきます。
0:04:15	こちらの質問事項を、
0:04:18	昨日同様ですね、番号1位は別としまして、2から円資料の方、作ってございますので、
0:04:30	そちら順次説明させていただきたいと思ひます。江田。
0:04:34	お願ひします。
0:04:36	はい、原子燃料工業の吉田から説明させていただきます。質問事項は、こちらに記載している通りでございます。
0:04:44	回答ですけれども、DNP礼文、エーjeeピー0案、両輸送物ともにですね、発送物、
0:04:51	発送前検査に示す。
0:04:54	あと検査記録に示す輸送物重量は、弊社の社内手順に基づき、実施しております。具体的な方法としまして
0:05:09	することとしております。
0:05:14	まず、JNFL型輸送物の発行前に検査に関わる標準ですけれども、こちらのパワーポイントに記載しておりますISGLGL1598-9、
0:05:25	Ata抜ける分型輸送物、発送前検査に従ひ実施しております。
0:05:31	算出式としましては
0:05:45	こちら注記でございますけれども、
0:06:01	続きましてJP0アノ社内標準ですけれども、当社の社内標準isGLGL1715GP0わん型輸送物発送前検査、
0:06:12	従ひ、実施しております。具体的な算出としましては

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:56	これは、
0:09:57	■■■■■であることがわかったと。
0:10:02	全部お願いします。その通りでございます。その辺は、
0:10:06	いつされたことになりますでしょうか。
0:10:13	原燃工の吉田です。すいませんちょっと今のご質問が、ちょっとすいません聞き取れなかったものですからもう一度お願いできますでしょうか。首藤です。
0:10:26	どうぞ、どうぞ。
0:10:28	確認した。
0:10:32	要は発送前検査っていうのが行われていて、
0:10:37	最終的に確認されたのは、
0:10:40	申請を、
0:10:42	我々の検査した後で確認した。
0:10:47	いうことでは間違いない。
0:10:49	でしょうか。
0:10:51	はい原子燃料工業の吉田です。はい。そのご理解で相違ございません。
0:11:00	すると最終形は今関って言うてからです。もう突っ込んでいいんじゃない。
0:11:07	規制庁ドイ。
0:11:11	検査結果の確認は、最終的には、
0:11:15	いつになりますでしょうか。
0:11:22	ちょっと早々お待ちください。
0:11:35	原子力規制庁のハタですけれども、画面の共有サイズをスライドショーにしていただけないでしょうか。お願いします。
0:11:46	現行法と少々お待ちください。
0:11:54	あ、そうでこちらでよろしいでしょうか。真木会長にちょっと少々お待ちくださいすいません。
0:12:09	原子燃料工業ホンダでございます。ご質問の出身の所通りかどうか。
0:12:17	あれですが原稿としましては発送前検査の重量自体は最初補正の前の申請前に確認しました。ただそれは、
0:12:31	田野SEの値を、を使って確認した結果でございました。今ご説明させていただいておりますのは、再補正に当たりましてこういう確認方法こういう算出方法をしますということをご説明しようとしてございます。
0:12:48	1と合ってるでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:54	規制庁大野です。
0:12:59	当初、
0:13:02	記録上、
0:13:03	確認された数値。
0:13:06	通って申請されました。
0:13:08	で、今回、
0:13:15	向こうの数字。
0:13:18	確認したところ、
0:13:20	これは、
0:13:21	通常だから、
0:13:26	つり上げ等の最終的な計算結果をもって、
0:13:31	比木数字というのが出てきたというふうにも読めたんですけども、今回、
0:13:36	この記録の元となるもの、
0:13:40	その確認したデータ。
0:13:42	それを確認した日付。
0:13:45	というのを再度確認していただきたいのですが、
0:13:51	原燃工ホンダです。
0:13:54	今
0:13:57	ご質問いただいている現行が再補正で説明させてこの数字を使わせていただきますと言ってます。その■■■■■■■■■■こちらについては、
0:14:11	詳細エース彫っ申請前にですね、8す補正前の
0:14:19	発送前検査記録を作る際に、
0:14:22	ダブルSEから提示されました一品1オオノ。
0:14:29	パッキングリストそれ10重量のですね、データから算出してございます。
0:14:41	ご質問の趣旨と合ってるでしょ。すいません。ごいません。
0:14:45	長谷規制庁尾野です。
0:14:51	最初2、確認した8相場検査記録の総重量。
0:14:59	これわあ使わず、再度確認するという
0:15:04	作業はそちらであったという。
0:15:07	ことでよろしいですか。
0:15:10	はい。その通りです。先ほど吉田からもちょっとご説明ございましたけれども、原燃工でこちらのですね今このシートのGPOは
0:15:22	のサックスのですね、算出方法をとりますと、より■■■■■■■■■■に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:17	ご指摘の通りですね、ご認識の通りで、規制庁様のご指摘を受けてから、我々の方で再確認して、その結果、我々の
0:19:29	手順、数値を使って、再構成させていただくということに決めたということでございます。
0:19:37	今見るとにしても、
0:19:39	技術的なことはそれでいいのかわかかんないんだけど、流れる的には彼らは我々の指摘を受けて全部直しますと言ってるわけですね。
0:19:48	技術的なところっていうのはそれでいいんだっけ彼らが[REDACTED]意味とは何ぞやったと思うんで、
0:19:53	[REDACTED]っぽいけどそれでいいのか。
0:19:59	それ聞きますか。ご指摘の意味オオキでは、私から、
0:20:05	と原子力規制庁のハタですけれども、1点確認をさせてください。こちらで保守的ということで、いろいろ設定されているかと思うんですけれども、
0:20:16	[REDACTED]というのはこの場合においてどういったことを示しているか教えてください。
0:20:24	はい、原子燃料工業の吉田です。今ご指摘にというのは、このスライドの*2の[REDACTED]設定した重量というところに書かれているところのご指摘。
0:20:38	ところでよろしいでしょうか。それとも、
0:20:41	一番下のところのご指摘に関する所で同じ意味合いで使っていらっしゃるのであれば、はい。そちら。
0:20:52	そこからですね一部、
0:20:56	[REDACTED]むので、可能であるマスキングということをお願いしたいんですけども、
0:21:03	[REDACTED] [REDACTED]
0:21:14	[REDACTED] [REDACTED]
0:21:24	[REDACTED]
0:21:30	[REDACTED]
0:21:31	[REDACTED]
0:21:36	[REDACTED] [REDACTED]

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:57	よろしいでしょうか。以上です。
0:25:43	原子力規制庁の畑です。もう一度この資料について確認というか認識に間違いがないか確認させていただきたいんですけれども。
0:25:54	GP0 湾の方は、上、
0:25:57	調達先の方で、手順書、
0:26:00	通りにやったものの、達している値が、本来出すべきものと相違があったため、異なる数値になっていた。
0:26:10	ですので、補正次の補正で補正していくということで、よろしいでしょうか。
0:26:22	原子燃料工業の吉田です。はい。その英語にして相違ございません。以上です。
0:26:28	一つだけ。はい。ピツといいます。
0:26:32	規制庁のです。
0:26:34	今回の計測にあたっては、手順書通りではあったけれども、
0:26:41	この差がてか理由というのはどこにあるかというのはいもう確認はされたんでしょうか。
0:26:51	はい。
0:26:52	所長オガセイマイ今お話いただいた佐々といいますのは原子、
0:26:59	WSE側GPAワン側の [REDACTED] 差ということでよろしいでしょうか。
0:27:11	はい。
0:27:12	その通りでございます。
0:27:15	ちょっとお待ちくださいあそこお待ちください。申し訳ございません。
0:27:37	僕、原子燃料工業ホンダでございます。
0:27:41	今のご質問に関しましてはWSE側に対して原子燃料工業の方からですね、適切にこの数字を使いなさいというすべて指示をさせ、していなかったためによる誤差
0:27:58	誤差といいますかサイズだとういうふうに認識してございます。以上です。
0:28:07	原子燃料工業イトウでございます。すいません吉田さんの方から [REDACTED] ダブルSE側の設定について説明してください。すいません、割り込みまして申し訳ございません。
0:28:27	はい。原子燃料工業の吉田です。少々お待ちください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:09	それで記録としては、は、有効と判断してございます。なお調達先は2017年に校正した記録、こちら括弧内に書いてございます期間の有効期間でございます。
0:32:24	これを実施した2023年8月に校正した記録、こちらも括弧内に書いてある日付でございますけども、の期間が有効のものでございますけども、
0:32:36	そのオオキ6の実績がでございます。
0:32:39	そこにおきましてですね測定器が、の構成が有効でない期間、っていうのはこの音声期間の間でございますので2020年1月から2023年8月、
0:32:53	これに行われたスウェイ測定がでございます。
0:32:57	当社としましては、各以下の状況を踏まえました所、この状況を踏まえて、社内手続きに基づいて上記の測定結果について■■■■とさせていただきます。
0:33:10	いうふうにさせていただきます。調達先そちらについて説明いたします。
0:33:16	調達先では有効期間が2017年から2020年、2023年から8月から2016年度構成機関は有して合流しています。
0:33:26	構成機関がない期間、これにおいても同じ測定器を使用していることを確認できております。
0:33:33	当該測定器はカナザワでございまして、経年変化はしないということを受けまして■■■■社内の手続きをとらせていただきます。
0:33:46	ということでこの件につきましてはそういう処置を行ってしております。
0:33:53	説明としてすいません以上でございます。
0:34:11	規制庁放送の数わかりました。
0:34:15	社内の手続き遺漏のないようようお願いします。
0:34:24	はい、原燃工ホンダです。いろんな記述だように進めて参ります。
0:34:32	原子力規制庁の秦です。次お願いします。
0:34:39	はい。次に進めさせていただきます。
0:34:42	質問事項4でございます。測定器の校正記録につきまして、調達先の発送前検査記録の測定機器番号を確認し、合成の流行期が、県、金委員、期間内にあることを説明すること。
0:34:57	という質問事項をに対しまして確認させていただきます。
0:35:01	まずこちら下に示してますのは今回対象となりますご質問のオオモトになりました、クマガイ第23A-0405、こちらの
0:35:14	構成結果の一覧でございます。こちらは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:18	す、補正申請前にですね、1度を参考として出させていただいた記述となっております。
0:35:27	今回対象となりますのはですね、サーモファームカラム一つ目の段のところの即継続についてでございます。
0:35:39	この件に関しての説明でございます。こちらですけれども大戸調達先が作成しました検査記録、
0:35:48	こちらは記録の一番として後程お示ししますが、これ発売継続プレ湿布面とインスペクションシートでございますけれども、
0:35:59	これに機器番号としましてまずご指摘の通りです [REDACTED]
0:36:09	金番号がアシベ月掲載が記載されております。
0:36:14	到達先からはですね、この記録の位置とは別に、当該コンテナに収納する各輸送容器の測定記録、
0:36:22	これは記録2としまして、後程お含みいただきますけれども、こちらをについて受領してございまして、記録2位にはですね、各輸送容器に関する測定結果
0:36:35	測定機目記名営企番号。
0:36:39	測定日時、日等ですね、日等の情報が記載されているものでございます。
0:36:46	こちら、記録にをですね確認しますと、発送前検査のためにイトウ線量当量率に使用したγ線測定器の番号が、
0:36:56	[REDACTED]
0:37:02	いう番号になっております。
0:37:04	これについてですねマープレシップ名とし、市等々の差異がございますので、調達先これSFAMでございますけれども、これに対して確認したところ、記録1、プレスチップメディセクションのシート、これに記載されている機器番号は、
0:37:22	[REDACTED] 誤りであると。
0:37:26	いうことをわかったといいますかそういうふうに言ってございます。
0:37:32	そういったこともございまして記録1及び記録2に対する確認の結果からですね、11月2日付の申請の発売検査、使用機器、
0:37:44	及び校正結果一覧、ニワ
0:37:48	[REDACTED] 記載が不足しているため、11月10日付
0:37:56	のですね補正申請では、下記に示す通り、 [REDACTED] 追記、追加させていただいております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:06	ちょっと記録の関係をちょっとご覧いただこうと思います。ちょっとお待ちください。
0:38:32	そんなに違うんですが違ってたから、こちらが今画面変わりましたでしょうか。
0:38:40	はい、原子力規制庁の秦です。画面変わっています。もう少しやって、大きくしてた形と助かります。
0:38:50	はい。今こちらプレシクネットインスペクションシートでございまして、
0:38:55	対象の番号これ、隈部新居さんの040分の対象となりますプリシング面とインスペクション方でございます。
0:39:05	こちらの方にですねちょっと小さくて見えにくいんでちょっと拡大させていただきますけども、ご指摘通り ██████████ 測定器がガンマ線として掲載されております。
0:39:22	これに対しましてちょっとこのですね
0:39:27	繋がりとしましては、このISOこれコンテナの番号でございましてけども、
0:39:33	██████████ ございますけども、それがそれでリンクを取ってるわけですがちょっとお待ちください。
0:39:42	先ほどのシートでございましてけども、
0:39:46	██████████ コンテナ等へリンクをとってるわけでございますけども、そちらのですね検査シートを
0:40:00	でございますけれども、こちらにありますカクウ
0:40:06	容器に対する、使用しましたら、ガンマ線の資料についてはこちらに書いてます通りですね、一体一位で一応示されておまして、この中に、
0:40:17	ありますのは ██████████ ██████████
0:40:28	がございまして、ちょっとこちらの
0:40:33	記録を確認して、した上でこれと先ほどのプレス編とインスペクションの間の双方について確認させていただいて今回の補正の申請、
0:40:46	をさせていただこうと。
0:40:48	いうふうな説明説明といいますか話をさせていただき、
0:40:53	思います。
0:41:05	説明としては以上です。
0:41:25	原子力規制庁の畑です。
0:41:29	承知しました。ちなみに熊取の事業所の方で検査をさせていただいた時には、輸送容器ごとの測定日はわからないとおっしゃっていましたがその後この情報を獲られたということでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:47	はい。我々日々確認等々を加えておりましてそのようにして、確認後で入手した情報でございます。以上です。
0:41:59	原子力規制庁ハタです。承知しました。
0:42:03	では、
0:42:04	次をよろしくお願いいたします。
0:42:09	はい、じゃあ次に説明させていただきます。こちらは最高税、これについて説明することということで
0:42:18	意味合いとしましては再構成の理由と再構成前の記録、厚生局に有効性について昨日ちょっと回答ができませんでしたので、
0:42:28	主にそちらについて説明させていただきます。
0:42:34	回答につきまして、最初のポツ1、最初のポツはですね、昨日ご説明しました通りでございますのでけども記録に
0:42:45	確認させていただいた、ということでございます。2、二つ目のポツからはせえ説明となっております。まず、記録1、これじゃこちらも後でまたご説明、お見せいたしますが、
0:42:57	これは■■■■校正記録でございます。記録1の方にですね、ちょっとその部分を示すちょっとお記述がございますので後でご説明いたします。
0:43:08	その構成の際ですね、■■■■ ■■■■ ■■■■になりますが、
0:43:22	再構成を行っておりますそれが記録に、でございます。
0:43:27	記録1及び記録に、こちらの■■■■ともに神吉の高めの数字。
0:43:36	ではございますが、測定値には問題はございませんで、記録1適用期間において実施した測定についても有効と考え、
0:43:47	られます。なお記録1医療機関内の当社向け記録としましては、6月7日、これの測定実績がございます。
0:43:57	6月7日以外の測定記録については、記録にございますので6月の校正機関でありますけども、それを適用するため公正に法制
0:44:10	記録一覧に追記して再補正させていただくと。
0:44:13	いう考えでございます。
0:44:16	それでは記録1記録に、についてちょっとご確認いただきます。
0:44:44	こちらは今画面に、
0:44:49	今画面に出てますのが5月28日、ですので、最初に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:58	構成した[REDACTED]校正記録でございます。
0:45:01	こちらですね、ポストリペアというのがチェックございまして、
0:45:07	SAFによりますと、[REDACTED]
0:45:11	を交換した後に検査して校正を行ったものであるということでござい ます。
0:45:19	これに対しまして記録 2 の方をお示ししますけれども、
0:45:36	はい。こちらは 6 月 20、23 年 6 月の記録でございますが、ご指摘いた だいた通りですね other ということでポストリペアの 1 ヶ月後にですね、
0:45:49	この検査をこの構成を改めてしたというものでございます。
0:46:00	それとですね記録一、二ではございませんけども、録画通の
0:46:07	再構成の前に
0:46:11	検査を実施したものがあかどうかについてですが、この 1 個ですね、 18 基中の一つ呉でございますけども、6 月 7 日に検査してるものがござ いますので、
0:46:25	先ほどの 6 月 7 日の記録がございましてというふうな記述の元になって ございます。
0:46:31	説明としては以上です。
0:47:02	原子力規制庁の奏です。
0:47:05	回答の 3 ポツ目、測定値には問題がなくということですのでけれども、もう 一度なんで問題がないところを教えてくださいませんか。
0:47:21	はい、じゃちょっと、すみません、少々お待ちくださいちょっと、まとめま す。
0:47:41	ちょっとすみませんちょっとお待ちください。
0:48:10	原子燃料工業、恩田でございます。
0:48:13	さっき、
0:48:15	大瀬前後どちらも有効、有効であるというふうな説明でございますけど も、こちら先ほどご覧いただいております、これ 6 月の
0:48:28	シートでございますけどもその次のページですねグラフがございま すが、ここに計数効率についての彼らの管理目標値が管理値がござい まして、
0:48:40	[REDACTED] ということで書いてございます。いずれに しどちらにしてもですね音、塩コウ前後、
0:48:51	においてこの [REDACTED] あるということから有効であるというふう に考えてございます。
0:48:59	以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:05	すいません 1、念のために 30、5 月の分をちょっとご覧いただきます。
0:49:14	こちら 5 月です。
0:49:17	はい。はい。ちょっとタテをちょっと今直しますが、同じような同じ基準のもので、そのの [REDACTED]
0:49:25	[REDACTED] ほどに、
0:49:28	収まっているということから
0:49:30	今のお話とさせていただいております。以上です。
0:49:40	件数効率に問題がないのであれば何で再構成したんですか。
0:49:47	はい。登録再校正した理由っていうのは何でしたっけ。もう一度スライドを見せていただき、
0:50:01	はい。再構成した理由でございますけども、こちらSFAMから聞いた話でございますけども、
0:50:12	繰り返しながらしてまいりますけども遮光くう交換をして、まず 5 月に構成をした。
0:50:18	こちらですね場合によってはですね
0:50:23	[REDACTED] するのに時間がかかるという知見もあるとのことでございますので、
0:50:34	その時間とともに安定することを考慮して、1ヶ月後に再構成を行ったというふうに聞いてございます。
0:50:41	説明としては以上です。
0:50:45	原子力規制庁の畑です。ということであればもともと不適合として取り扱っていたわけではなくって、
0:50:55	[REDACTED] は定期的にやってるのかそれともそこで不適合があったのかわからないですけれども交換して校正をして、
0:51:06	その経過観察的に再構成をしたということでしょうか。
0:51:13	原燃工ホンダですその通りです。
0:51:16	です、原子力規制庁ハタですけれども、
0:51:22	と、先ほどの記録のノート、備考欄のところには、
0:51:27	アジャストさせるためにやってるというふうな記載があるように見えました、
0:51:33	構成という意味でそういうふうにはFSCが間にて、
0:51:39	管理値の中に入るように構成しているという意味ではないんですか。
0:51:47	はい、少々お待ちください。
0:51:51	都築。
0:52:08	県身連原子燃料工業の伊藤でございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:12	太田さんちょっと私の方から、この点は補足させていただきます。
0:52:18	あとさんおっしゃられる通りですねここに効率が良いのでこ[REDACTED] [REDACTED]書いてありますけどもこれを調整したとあります。
0:52:30	これ一、今、ご覧いただいているのが6月の小関6でございます、
0:52:37	オンダサンゴ、5月の校正記録見ていただけますでしょうか。
0:52:42	出していただけますでしょうか。
0:52:44	[REDACTED]なっております。
0:52:49	し6 [REDACTED]若干変更したということ で、
0:52:57	[REDACTED]に調整したというところでございます。おそらくですね 補足といいますかこの調整の範囲なんですけども、つまり [REDACTED] [REDACTED]押さえますので、
0:53:12	大き [REDACTED]の変化ではないということになります。それです ねこ [REDACTED]の変化が大きいのが小さいのかという ことに関しては、今ご覧いただいているページの次のページにですね、
0:53:28	トレンドグラフあるんですけども、今彼らの設置最終的に設定したところ というのが [REDACTED]であるということで、矢印が目印として つけられています。
0:53:42	仮にですねもともと設定してい [REDACTED]が設 定されたとしても、プラット共選の端っこではありますが、プラト一の範囲 であるということで、
0:53:58	それ検出効率に大きな差が出ないという範囲だというふうに我々は見ま した。なのでおそらくおそらくといいますか、5月から6月にかけてです ね、
0:54:08	5月の段階で、5月の補正の前の段階で車工学の効果をしたというこ とで、まず先ほどホンダナカイ。
0:54:18	申し上げました通り、若干拠出金の状態が変化し得るということが、ス 想定されたので、
0:54:27	6月に念のために、拠出効率の再構成をしたと。結果的に、大きな調整 は不要であったと、ということが確認できたということをもって、ASNの方 もですね、
0:54:41	6月7日のご測定結果は、有効であるということで記録をそのまま残し たというふうに判断したものと考えています。我々としてもこれらの、
0:54:53	記録類から、同様に考えているというふうに、
0:54:59	というのが我々の評価でございます。説明以上でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:36	出さしていただいております。我々ですね、この1年度に1回以上というところを、確実にを行うために輸送完了後は1ヶ月以内に定期自主検査を行うと。
1:03:48	ということでございます。
1:03:51	それをですけども、今回、日本で定期検査を実施したと。海外に送ってそのまま、
1:04:01	今後発送前検査というところを行って、日本に返送したということなんですけども、今後ですね、海外の到達先にアノからユキを送って、
1:04:13	それから、定期自主検査を行うことでですね、定期自主検査を365日以内実施できるようにですね、運用ルールを改正したいというふうに考えております。
1:04:26	本件に関する追加の説明は以上となります。
1:04:32	これ、さっき、これホソノホソノですけどこれさっき説明してくれなかったものなんですか。
1:04:44	原燃工、粟田シラガでございます。昨日、面談の申し入れをした際に、
1:04:51	マルチについては、規制庁で、
1:04:55	中で確認するという事なので、それ以外について面談をするというそういうお話でしたので、これは最後に持ってきました。以上です。そんな、そんなこと言った覚えはなくて、
1:05:06	何か皆さんで自主的に直してるなら直してるっていう説明を最初からしてる方がカッコいいんじゃないですかね。うちの出方見てヤノやめてくれる寡占化ね。
1:05:17	けしからんと思うよ。
1:05:24	原子燃料工業イトウでございます。大変申し訳ございませんでした。
1:05:29	我々としても、ご指導いただきながら、しっかり自主的な検討を進めるといことで、やらせていただきたいと思っております。
1:05:40	ありがとうございます。申し訳ございませんでした。
1:06:34	原子力規制庁の方です。
1:06:37	そちらの方の状況についてはこのペーパーとして理解はしましたので持ち帰り、こちらの方で、県、
1:06:44	検討したいと思っております。
1:06:49	原燃エイトウでございます。どうぞ、引き続きよろしく願いいたします。ありがとうございます。
1:06:59	ほかに何か大井じゃないですか、原子燃料工業、恩田でございます。
1:07:05	岡部委員等々いろいろありがとうございました。本日は

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:44	はい。はい。
1:09:46	なので、貨物をどうするかについては、皆さんにお任せしますが、その貨物を一緒に持ってくるというのであればですね、ここはここは当然、
1:09:58	役所としては詰めざるをえないと。
1:10:02	そこは理解した上で、再補正書を持ってくるのは結構です。
1:10:10	はい、承知いたしました。検討の上整理して浅井保税お持ちいたします。はい。
1:10:17	ヨシダしました。
1:10:20	主原子力規制とハタですけれども、他に、
1:10:26	事業者側から何かございますでしょうか。
1:10:32	いいですよ。
1:10:33	はい。衛藤原子燃料工業、恩田でございます。熊取事業所からは特にございません。ありがとうございました以上です。
1:10:45	規制事務所は原子力規制庁の秦ですけれども東所長からは特にありませんか。大丈夫でしょうか。
1:10:55	ヒガシ。
1:10:59	すいません、声がちょっと小さくて聞こえなかったんですが特にないでしょうか。ここにありますか。はい。聞こえました措置しました。はい。
1:11:10	原子力規制庁の秦ですけれども。そうしましたら、本日の面談はこれにて終了ということでよろしく願いいたします。
1:11:18	では失礼いたします。はい、ありがとうございました。
1:11:21	ありがとうございます。ありがとうございます。ありがとうございます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。